

狂言とは...

室町時代に創られた喜劇。現代では、能と共に能舞台上で上演されているよ。
ずっけ狂言ばなしとは...
狂言の伝統的な様式を活かしつつ、子どもにも理解できる、わかりやすいセリフと動きに演出し直して、平土間の円形舞台を使って演じているお芝居です。



幼思から楽しめる狂言として、今や定着しつつあるずっけ狂言ばなしシリーズ。
ずっけとはいえ、狂言本来の様式や所作を活かした伝統の笑いの本質と、現代の笑いが融合した演出で
今や本物のずっけ狂言といえるものとなりました。
狂言「節分」「二人大名」そして本格的邦楽演奏「テリック天」をお楽しみ下さい。

節分

今日は二月三日の節分。女の子が一人で留守番していると、
蓬莱が島から鬼がやってきます。食べ物をもらおうとする鬼と、
追い返そうとする女の子。女の子を気に入った鬼は、
蓬莱が島と一緒に暮らそうと誘いますが...

テリック天

歌舞伎の「連獅子」などで演奏される「狂い五段」を、
能管(横笛)、締め太鼓、三味線で本格的に演奏します。...アレッ? タッタタラリラ

ふたい大名

二匹のたぬきが大名に化けて、都へ遊びに行くことになりました。本物の大名らしく立派に見せたいためは、
途中で知り合った人間の男に木刀を持たせ、意気揚々と都へ向きますが...



【民族芸能アンサンブル若駒 プロフィール】

民族芸能アンサンブル若駒は、
1969年大阪府城東区で結成しました。
以来、日本舞踊、三味線、狂言、鼓、琵琶など、
日本の伝統芸能を学び、数々の作品を作り出してきました。
1971年全国児童・青少年演劇協議会に、
1997年に日本児童・青少年演劇協同組合に加盟し、
児童・青少年のための作品を数々生み出してきました。
現在、年間約150ステージの公演活動と
和太鼓、民舞の教室活動を行っています。

NPO法人うべ★子どもZ1

1975年より(旧宇部おやこ劇場)
さまざまな体験活動や舞台鑑賞を通して
たくさんの人と出会い関わり合い
子ども達が心豊かに育つための活動をしています。

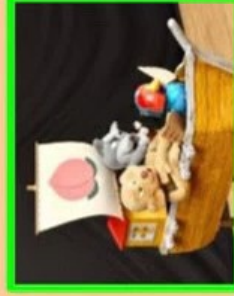


子ども達の成長を願って**大人の会費**で運営しています
子どもは登録すれば**無料**で**舞台鑑賞**できます。
大人1人では **月会費2000円**
大人2人(家族)では **月会費3000円** 他

今後の予定

11月 *河村芳邦記念青少年育成財団助成事業
28日(日) 14時~15時
宇部市男女共同参画センター3階
「チリンとドローンのコンサート」

<チリンとドローン>
歌とコントラバス。とてもシンプルな2つの音は
不思議と子ども達を虜にする。



令和4年

2月
6日(日)
宇部市男女共同参画センター
お楽しみ交流会



2月

「トックケビ」

<人形劇回むすび座>
トックケビは姿の見えない、島に吹く風のような
存在。鬼のいない鬼ヶ島で繰り広げられる
もう一つの桃太郎伝説。

会員になると...

- ◎年4~5回の舞台公演を鑑賞できます。
(鑑賞できない時は大人チケットのみ鑑賞できます)
- ◎会報や子どもと文化に関する情報をお届けします。
- ◎学校や家庭ではできないさまざまな体験ができます。
- ◎子ども大人も、異年齢の友達がたくさんできます。
- ◎自分選でいろいろ遊びをみつけたり、
体験することの楽しさを味わえます。
- ◎活動参加費の会員割引もあります。

詳しくは、NPO法人うべ★子どもZ1へお気軽にお問い合わせ下さい